



Interview

吉田 洸介さん

介護職の魅力とは

(社福) 松寿園職員インタビュー



Interview

寺山 いづみさん

利用者の笑顔と「ありがとう」の言葉がうれしい。

この仕事に就いて2年目になりました。職場の先輩方に教わりながら、利用者の皆さんが快適に過ごせるよう心を込めてお世話をしています。

私達の仕事は、洗顔や歯磨き、食事、入浴、トイレなど、日常生活の中でできない部分を手助けすることです。利用者と接する時には、表情は明るく、言葉遣いは優しくするように気を付け、「いい天気だね」「ご飯おいしかったですか？」などと声を掛けながら、コミュニケーション

自分を頼ってくれた時、やりがいを実感します。

高校生の頃、デイサービス施設の見学に参加しました。明るい雰囲気、利用者も楽しそうにしている、これまでのイメージが大きく変わりました。そこで、介護職を目指そうと思い、専門学校に進みました。

利用者の日々の生活をサポートするという地道な仕事ですが、いつも相手を思いやり、丁寧に向き合っていることを心掛けています。

普段ずっと一緒にいるので、利用者から信頼してもらえ、関係を築く

介護のしごと現場レポート

主な仕事を紹介します



1日3回の食事介助は、大事な仕事の一つ。そのほか、低栄養予防のために栄養補助食品を提供します。一人ひとりのペースに合わせ、喉元をしっかりと通り過ぎたことを確認しながら行います。



施設では健康維持のため水分補給を重視しています。利用者の気分に合わせて、コーヒーやお茶、ココアなどを出すこともあります。



気持ち良く過ごしていただけよう、定期的にシーツを取り替えます。



利用者一人ひとりの状態の変化や介護の内容、生活状況などを介護記録にまとめます。情報は職員で共有し、今後のケアに生かします。



パズルや手芸、塗り絵、将棋など趣味の時間を楽しめるよう声を掛けます。

介護の資格や就職のことについて、何でも相談できます。福祉・介護の仕事に興味のある人は、ぜひご参加ください。

合同就職面談会

自分のため、社会のため、笑顔の毎日を

福祉・介護の就職フェア

とき 7月22日(土)

13時~16時
(受付 12時30分~15時)

ところ こまつ芸術劇場うらら

■対象 一般求職者、既卒・新卒学生、未経験者や資格のない人など、どなたでも

■内容 合同就職面談会、資格・仕事各種相談コーナー

■参加費 無料

■申し込み 不要(随時入場可能です)

■問い合わせ 石川県福祉の仕事マッチングサポートセンター ☎076・234・1151
長寿介護課 ☎24・8148
ふれあい福祉課 ☎24・8052

予防先進
のまち
こまつ

一人ひとりの心に寄り添う 介護のしごと

問い合わせ 長寿介護課 ☎24・8148

ますます進む高齢化

日本は今、世界でも類を見ない超高齢社会に突入しています。2025年にはいわゆる団塊の世代が後期高齢者(75歳以上)となり、2035年には3人に1人が65歳以上となることが予測されています。

介護職の人材確保が課題

市では、こうした見通しを踏まえ「いきいきシニア率(75歳以上で要介護認定を受けていない人の割合75%)」を目標に、運動や食生活の改善、健診の受診など、介護予防や健康づくりのほか、介護ロボットの活用支援や地域全体で支える仕組みづくりを進めています。

しかし、高齢化の加速により介護を必要とする人は増え、一方で支援の担い手となる世代の減少が見込まれており、介護に携わる職員の確保が課題となっています。

社会の中で欠かせない職業

介護職の役割は大きく、その重要性はますます高まっています。「辛くて大変」というイメージのある介護の仕事ですが、実際はどうなのでしょう。市内高齢者福祉施設で働く職員の様子取材し、お話を聞きました。